

Expected Products

## 期待商品・期待技術

Expected Technology

### 谷沢製作所

## フルハーネスシリーズをPR

### 3機能で高作業性実現



セーフティレインジャーも集合

の作業に装着する安全帯で、従来は腰のみの装着で良かったが、法改正により、肩から腰までの装着が義務付けられる。高所での安全性が飛躍的に高まり、自分の力で安全な場所に登って行くことも可能になった。

型はもちろん、X型にも十分な取付スペースを確保する。フルハーネスのシリーズは、激しい作業でも緩みなく耐久性に

優れた金属製の肩アタッチメントを採用したプロ仕様向けや、肩パッド・腰パッド付きのハードユーザー向けモデル、女性向けモデルも用意している。

緑十字展の最終日に同社のヘルメットとハーネスを装着したセーフティレインジャーが集合。安全を守る、未来を守る。企業イメージを前面に打ち出した。

産業用ヘルメットのトップメーカー谷沢製作所(本社「東京都中央区、谷澤和彦社長」)は、パシフィック横浜で開催された緑十字展2018に出展した。今回の注目商品は、来年2月1日から改正法の基準に合わせたフルハーネスシリーズ。高所での作業用ヘルメットの安全性が飛躍的に高まり、自分の力で安全な場所に登って行くことも可能になった。

同社のフルハーネスは、3つの機能で高いパフォーマンスを実現する特長を持っている。コリシシールド機能は、肩ベルトが体の動きに追随してスライド。作業時のスムーズな動作を可能にし、快適な着心地を実現した。ヒップサポーター機能は、膝蓋阻止時にヒップサポーターが張ることで腿ベルトが上にくずれにくくなり、内腿への圧迫を軽減する。工具袋の取付スペース拡大は、背中ベルトと胸ベルトの交差部を接続して、工具袋をたぐりつけることができる。背中ベルトの形状がY

### JIS 溶接業向け 適合製品を開発 旭螺繊維 拡販に注力



溶接用耐熱耐炎防護服

ワークウェア企画、製造販売の旭螺繊維(本社「広島県府中市」)は、本年4月に制定されたJIS規格に適合した製品を開発し、拡販に注力している。

現在、被服メーカーとして1937年に創業。以来、ワークウェアを柱に自社企画開発の製品を市場に送り出してきた。

難燃アルロン2050(日本工業規格)に適合した製品をラインアップに加え、拡販に注力している。同社は、被服メーカーとして1937年に創業。以来、ワークウェアを柱に自社企画開発の製品を市場に送り出してきた。

で覆う前立仕様、ボタンのフラスナーが熱くならないように袖口が表裏隠しドットボタンの胸と背ホックはフラップ付きなど、規格基準に合った工夫が細部に施されている。右袖には、溶接用防護服、耐熱耐炎防護服のピクトグラム刺繍が付いている。

同製品最大の特長は、室内機・室外機が一体型で、三相200Vのコンセントがあれば、どこでも簡単に使用が可能となっている。直進性のある、吹出口の風速8m/s(冷風約20〜30℃)まで届き、作業する空間のみを効率よく冷やすことができる。フィルターがなくても、そのまま洗いができる仕様で、手入れも容易となっている。また、キャスター付きで設置・移動も楽に行える。

### 緑十字展2018inパシフィック横浜 産業安全衛生 関連企業紹介

### 鎌倉製作所

## COOLEXシリーズなど出展 展示会、一番の手応え

産業用換気装置の総合メーカー、鎌倉製作所(本社「東京都港区、堀江威史社長」)は、パシフィック横浜で開催された「緑十字展2018」に周辺の気温などへの影響を受けないCOOLEXシリーズ、省電力・低騒音を実現した省エネモデルの送

風機「GYMファン」、気化放熱式涼風扇「テラクールミニ」などを出展した。「今までの展示会の中で一番の手応えがある。昨年も神戸で出展したが、前回並みにメーカーの安全対策担当が直接来場され、強い関心を示して頂いた(同社COOLEX事業部・木野良太課長)」。COOLEXシリーズは2016年から、無料モニターを募集し、昨年からは格的に販売を開始。売り上げも堅調に伸びており、モニターの依頼が多い(同)と言った。製鉄所のあるエリアを中心に鉄鋼業界でも

着実に売りの上げを増やしてきており、今後も改良を重ね拡販に注力していく。

講演する三宅社長

鎌倉製作所は、9月に放送された人気番組「ネスバラエティ番組」が、このたびの展示会に高い技術力を持った産業用送風機「GYMファン」のユーザーとして、取り上げられた。番組では工場などで使用される屋上換気扇の売りの上げ全国トップ企業として紹介。産業用送風機「GYMファン」のユーザーとして、厚板溶接加工の玉造・館林事業所の現場スタッフは「導入後は汗のかき方が違ったり、作業が楽しくなった」と話した。

IPO関連でセミナー開催 M&Aセンター 日本M&Aセンター(本社「東京都千代田区」三宅卓社長)は、本セミナーでは「IPOとその後」の歴史を振り返りながら、成長の源泉は「明確なビジョン」(緻密な「コミュニケーション」)「夢がかなえられる報酬」とした。同社の例をあげ、400人の社員には、400通りの「価値観」があり、「多様性を認めることが重要」とした。

第2部では東証マザーズに上場した中小ベンチャー企業向けのネットビジネス支援事業を展開するソウルドアウトの荻原猛社長が講演した。起業失敗。そして上場への成長秘話として、自らの経験を通じて、自らの経験を話した。経験から得た学びとして、「時間をかけて経営の勉強を行う重要性」「サービス業は人が中心に決まっている」「応援団が人ほど成功する」などを具体的な体験とともに話した。

第2部では東証マザーズに上場した中小ベンチャー企業向けのネットビジネス支援事業を展開するソウルドアウトの荻原猛社長が講演した。起業失敗。そして上場への成長秘話として、自らの経験を話した。経験から得た学びとして、「時間をかけて経営の勉強を行う重要性」「サービス業は人が中心に決まっている」「応援団が人ほど成功する」などを具体的な体験とともに話した。

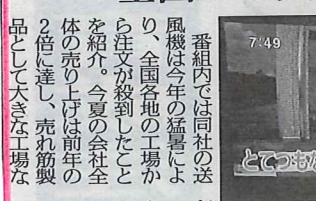


今年も来場者が多数 アイスに訪れた

今年も来場者が多数アイスに訪れた。製鉄所のあるエリアを中心に鉄鋼業界でも

着実に売りの上げを増やしてきており、今後も改良を重ね拡販に注力していく。

鎌倉製作所「産業用送風機」 人気バラエティ番組で 全国から大きな反響



講演する三宅社長

鎌倉製作所は、9月に放送された人気番組「ネスバラエティ番組」が、このたびの展示会に高い技術力を持った産業用送風機「GYMファン」のユーザーとして、取り上げられた。番組では工場などで使用される屋上換気扇の売りの上げ全国トップ企業として紹介。産業用送風機「GYMファン」のユーザーとして、厚板溶接加工の玉造・館林事業所の現場スタッフは「導入後は汗のかき方が違ったり、作業が楽しくなった」と話した。

IPO関連でセミナー開催 M&Aセンター 日本M&Aセンター(本社「東京都千代田区」三宅卓社長)は、本セミナーでは「IPOとその後」の歴史を振り返りながら、成長の源泉は「明確なビジョン」(緻密な「コミュニケーション」)「夢がかなえられる報酬」とした。同社の例をあげ、400人の社員には、400通りの「価値観」があり、「多様性を認めることが重要」とした。

第2部では東証マザーズに上場した中小ベンチャー企業向けのネットビジネス支援事業を展開するソウルドアウトの荻原猛社長が講演した。起業失敗。そして上場への成長秘話として、自らの経験を話した。経験から得た学びとして、「時間をかけて経営の勉強を行う重要性」「サービス業は人が中心に決まっている」「応援団が人ほど成功する」などを具体的な体験とともに話した。